

86万人の地域密着コミュニティが缶詰1個から始められる社会貢献

いいごはんの日(1月15日)はフードドライブの日

<第13回「カーブス フードドライブ」実施>

～家庭から全国約2,000店舗へ集まった食料品を各地域の施設・団体へ～

女性だけの30分健康体操教室「カーブス」*1では全国約2,000の店舗*2において、家庭にある常温で保存できる食料品(賞味期限が2020年5月1日以降の食料品)を募り、地域にある児童養護施設や母子生活支援施設といった女性や子ども、高齢者の方々のいらっしゃる施設・団体に寄付をする活動『フードドライブ』の食料品の受付を2020年1月15日(水)から2月15日(土)までの1ヶ月間行います。

フードドライブは、アメリカでは1960年代に始まり、現代ではその活動は学校や企業、地域などで定着していますが、カーブスは、日本ではまだその活動が盛んでなかった、2007年11月に全国組織で初めてフードドライブ活動を実施しました。第1回、第2回は、11月に実施していましたが、参加者の「お歳暮やお年賀の後の方がもっと提供できる食料品があるのに」という声を反映し、3回目より「いいごはんの日」ともいえる1月15日を「フードドライブの日」と制定し、1月15日からの1か月間を募集期間としました。カーブス会員の皆様だけでなく、日頃、ボランティアや社会貢献活動に興味はあるが、どこから始めてよいのかわからない方や、店舗近隣にお住まいの地域の皆様にも、缶詰1個からでも気軽にご参加いただける、地域密着型のボランティア活動です。全国各店で集められた食料品は、その地域の方に身近な、それぞれの店舗のある地域の施設や団体へ、カーブスの手でお届けをしています。

厚生労働省の調査*3によると、相対的貧困率は15.6%、17歳以下の子どもの貧困率も13.9%となっており、豊かとみられている日本でも6人に1人、子どもにおいても7人に1人が貧困線以下で生活しています。カーブスは全国約2,000店舗を展開し、86万人(2019年10月末日時点)の女性に通っていただいております。地域に根差した店舗運営を活かして、食料を必要としながら確保が出来ない女性や子ども、高齢者の方々のための施設・団体に寄付し地域社会貢献活動として推進してまいります。また、同活動を通じて、農林水産省が食品産業の環境対策として掲げる食品ロスの削減の一助となるべく活動してまいります。



<フードドライブ実施風景(2019年)>

86万人の地域密着のコミュニティを有するカーブスだからこそできる、「いま、私たちにできること」が何かを考えました。ひとりでは限られていても、地域の皆様と力を合わせれば大きな支援が可能となります。フードドライブを通して、たくさんの方々のお力になれるよう、今年も取り組んでまいります。

*1 運営・展開は株式会社カーブスジャパン(住所:東京都港区/代表:増本岳)

*2 一部店舗ではお預かりのみになります。

*3 厚生労働省「平成28年国民生活基礎調査の概要」

■ 第13回 カーブスフードドライブ 実施概要

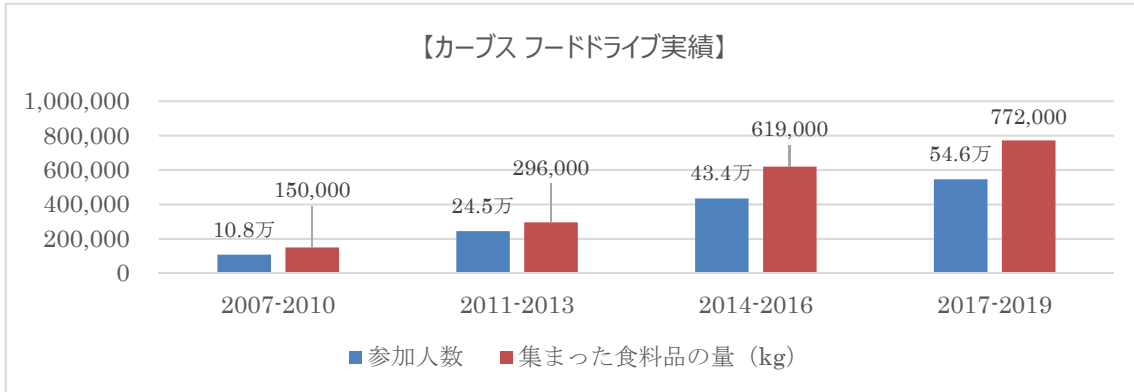
実施期間	: 2020年1月15日(水)～2月15日(土)	
実施店舗	: 全国のカーブス店舗約2,000店舗(2019年10月オープン店舗まで)	
参加者	: カーブス会員、一般の方々	
寄付内容	: 賞味期限が2020年5月1日以降の常温で保存できる未開封の食料品 (例: 缶詰やレトルト食品、お米、乾麺、調味料など)	
寄付先	: 各地域の児童養護施設、母子生活支援施設・団体、社会福祉協議会など	
協力	: 公益財団法人日本フードバンク連盟、全国フードバンク推進協議会	
問合せ先	: 一般の方からの各種お問い合わせ、最寄り店舗のご案内は下記番号でお受けします。 フリーダイヤル 0120-441-029/平日10時～18時	

■ 前回活動実績 (2019年)

参加者数	: 約18万2千名	集まった食料品の量	: 約256t
お届け先施設数	: 全国750施設		

■ 累積活動実績（参加者総計 133 万人／1800 トン）

カーブスは 2007 年よりフードドライブを実施しています。開始以来の参加者総数は、約 133 万人、集まった食料品の量は合計約 1,800 トンにのぼります。2019 年は、18 万 2 千人にご参加いただき、256 トンの食料品が集まりました。参加者の「お歳暮やお年賀の後の方がもっと提供できる食料品がある」との声から、1 月 15 日（いいごはんの日）に実施しています。



■ 2019 年実施イメージ



◆カーブスとは

女性だけの 30 分健康体操教室「カーブス」は、病気と介護の不安と孤独のない、生きるエネルギーがあふれる社会をつくることを目的に、全国に 2,008 店舗(2019 年 11 月末日現在)を展開し、40 歳代～70 歳代を中心に 86 万 2 千人(2019 年 10 月末日現在)の会員をサポートしています。カーブスのインストラクターは、会員の身体の状態に合わせた運動指導の他、お客様との密接なコミュニケーション、お客様同士のコミュニティづくりまで、運動を続けていただくためのサポートを行っています。

大学・専門研究機関との共同研究により様々なエビデンスを有するカーブス独自のトレーニングは、女性や高齢者が安心して無理なく使用できるよう開発した、体力や筋力に合わせて動かす速さで負荷が変わる**油圧式のマシン**を使用し、**30 秒の「筋力トレーニング」と 30 秒の「有酸素運動」を交互に行い、1 回 30 分で必要なすべてのトレーニングが終了**します。ダイエットや健康改善などメタボ解消と転倒防止に必要な脚力のパワーアップによる介護予防対策^{*4}、高齢者の記憶などの広範囲な認知機能を改善^{*5}などに効果的なことが実証されています。

^{*4} 国立健康・栄養研究所との共同研究 ^{*5} 東北大学加齢医学研究所との共同研究

<会社概要>

社 名: 株式会社カーブスジャパン

設 立: 2005 年 2 月 28 日

代 表 者: 増本 岳

資 本 金: 1 億円

従業員数: 284 名(2019 年 9 月現在)

事業概要: 女性だけの 30 分健康体操教室「カーブス」などフィットネス施設の運営

所 在 地: 東京都港区芝浦 3-9-1 芝浦ルネサイトタワー 11 階

親 会 社: 株式会社コシダカホールディングス(コード番号:2157 東証第一部)